

地域教育文化学科文化創生コース（スポーツ心理学・コーチング学）教員の公募について

- 1 配置コース名 文化創生コース
- 2 専門分野 スポーツ心理学・コーチング学
- 3 職名・人員 准教授又は講師・1名
- 4 必要書類 (1) 履歴書：1通（様式指定）
(2) 教育研究業績書：1通（様式指定，主要なもの3編に○印を付すこと。）
(3) 審査対象業績：主要なもの3編を含め，研究業績一覧表に記載されている著書・論文（別刷り又はコピーでも可）
(4) 管理運営業績・社会貢献業績一覧表：1通（様式指定）
(5) 主要業績3編に関する要旨：1編につき500字程度でまとめたもの（A4用紙）
(6) これまでの研究の概要と今後の研究計画（2,000字以内）
(7) これまでの教育実践・地域貢献の概要と着任後の教育・地域貢献に対する抱負（2,000字以内）
(8) 上記(1)～(7)（(3)を除く）の電子データ（Word, Excel形式）を書き込んだCD等（電子データについては自署・押印欄は空欄で構いません）
※指定の様式については，研究者人材データベースまたは学部HPからダウンロードすること。
- 5 採用予定年月日 令和3年10月1日
- 6 応募締切日 令和3年4月19日（月）必着
- 7 資格 ・博士の学位を有する者，又はこれと同等の能力があると認められる者。
・以下の研究業績を有すること。
イ 著書・論文・研究報告書等が10編以上あること。（この中に，高度の技術，技能及び指導者としての経歴等を2編まで含めることができる。）
ロ イのうち，全国学会誌等の学術論文が3編以上あること（講師の場合は2編以上）。
- 8 主な担当授業科目 【地域教育文化学部】
スポーツ心理学，コーチング論，体力測定演習，ライフステージとスポーツ，保健体育の教材分析A，スポーツ科学基礎論，体育スポーツ実技，特別課題演習Ⅰ，特別課題演習Ⅱ，卒業研究
【大学院社会文化創造研究科】
コーチング学特論，スポーツ心理学特論，コーチング学特別演習，スポーツ心理学特別演習，スポーツ科学特別研究Ⅰ，スポーツ科学特別研究Ⅱ
【基盤共通教育（教養教育）】
スポーツ実技，健康・スポーツ科学
※将来，学部改組等があった場合，授業科目名の変更又は追加となる場合がある。
- 9 照会先 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科
藤岡 久美子 E-mail kumiko@e.yamagata-u.ac.jp
- 10 書類送付先 〒990-8560
山形市小白川町一丁目4番12号
山形大学小白川キャンパス事務部総務課 気付
山形大学地域教育文化学部長 宛
（封筒に『地域教育文化学科（スポーツ心理学・コーチング学）教員公募書類在中』と朱書きし，簡易書留で郵送のこと）
・応募書類は原則返却しないが，応募書類の返却を希望する場合は，その旨を明記し，着払いの送り状を同封すること。
- 11 待遇 現在，「国立大学法人等人事給与マネジメント改革に関するガイドライン」に基づき，本学の新年俸制及びテニユアトラック制の導入を予定しており，採用時点で新年俸制及びテニユアトラック制が導入されている場合は，新制度が適用される。

12 そ の 他

- ・採用後は、山形市又はその近郊に居住すること。
- ・必要に応じて模擬授業と面接を行う。なお、その場合の交通費等は、応募者の負担となる。
- ・この公募は、男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集である。業績（研究、教育、社会貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合には女性を採用する。
- ・山形大学は男女共同参画を積極的に推進している。
詳細は、URL <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/> を参照されたい。
- ・教員の年齢別構成の改善を図るために特に若手教員活躍の場を全学的に拡大し、研究を活性化していく予定である。このことを踏まえ、今回の公募は若手教員（35歳未満）の応募を推奨（歓迎）する。
- ・地域貢献活動において、積極的な役割を果たす熱意を有する者が望ましい。
- ・研究分野について、英語で授業ができることが望ましい。
- ・新年俸制及びテニュアトラック制について、整備され次第ホームページに公表する。